

カワシオグサ繁茂状況調査（1月）

2024年1月24日
水産試験場

調査日 | 2024年1月16日

調査場所 | 那珂川（黒磯～烏山）

調査内容及び方法

○カワシオグサ（青ノロ）被度、水温、水深、透明度、巨石率を測定¹⁾しました。

1)測定方法の詳細はこちら

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g65/documents/231113ayuseisoku.pdf>

注意) 透明度については、暫定値です。

器具を使って間接的に測定しているため、水中で直接目視していた10月までのデータと比べると過小推定となっています。今後、補正を実施します。

調査結果

○10地点で調査を実施しました。



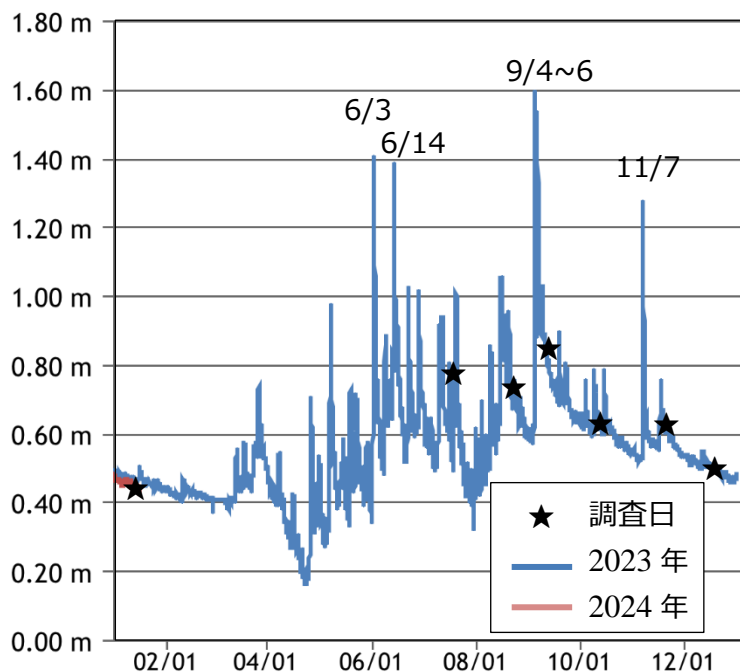
地点	地区	場所
1	黒磯	那珂川河畔公園
2	鍋掛	数ヶ室
3	寒井	矢組堰下流
4	黒羽	高岩
5	湯殿	水遊園大橋上流
6	小川	青岩
7	八溝	八溝大橋下流
8		ニコン裏
9	烏山	烏山大橋下流
10		下野大橋下流

図1 調査場所

表1 調査結果の一覧

2024.1.16

No.	地区	場所	調査時刻	水温 (°C)	調査距離 (m)	カワシオグサ 被度(%)	平均水深 (cm)	透明度 (m)	巨石率 (%)	備考
1	黒磯	那珂川河畔公園	9:30	3.6	98.5	80	17	4.2	17	緩流帯のコカナダモがほぼ枯死
2	鍋掛	数ヶ室	10:00	4.2	48.5	34	29	4.6	33	
3	寒井	矢組堰下流	10:18	4.4	73	81	44	3.6	40	緩流帯のコカナダモがほぼ枯死
4	黒羽	高岩	10:54	4.7	46	87	45	3.8	30	
5	湯殿	水遊園大橋上流	11:20	6.3	112	42	58	3.2	20	
6	小川	青岩	12:56	7.3	78	30	56	2.2	40	
7	八溝	八溝大橋下流	13:22	6.7	67.5	36	70	2.8	23	
8		ニコン裏	13:45	6.4	105	30	86	2.7	13	
9	烏山	烏山大橋下流	14:12	6.0	106	60	94	4.1	33	緩流帯にはコカナダモが群生
10		下野大橋下流	14:38	6.5	67	70	97	2.8	13	



・前回調査（12/18）から今回の調査までの間に出水はなかった。

図2 那珂川小口観測所の水位 (2023/1/1~2024/1/16)

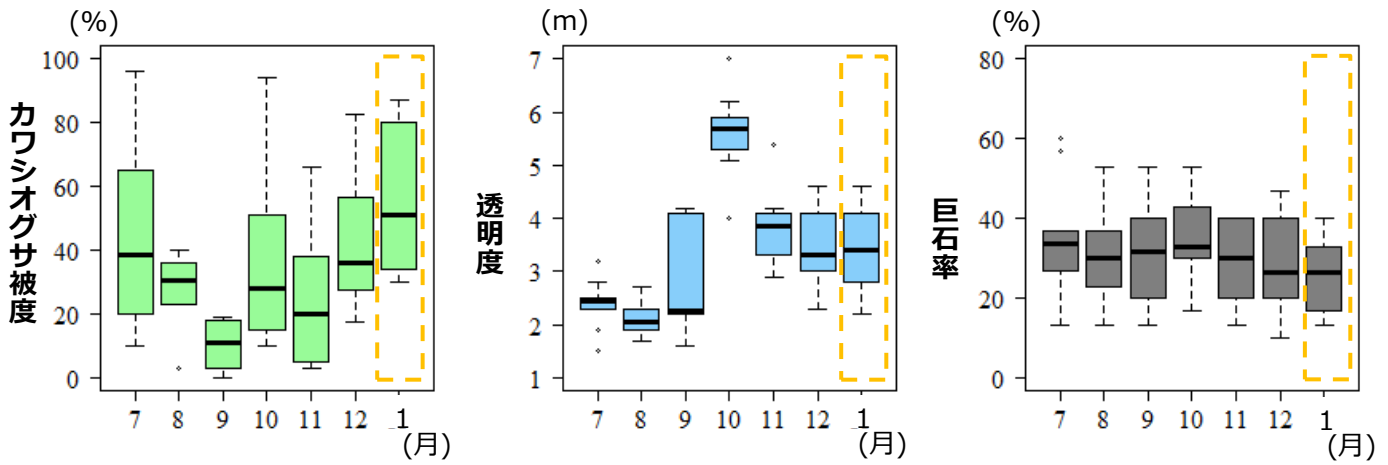


図3 カワシオグサ被度、透明度、巨石率の季節変化

1月の調査：12月のカワシオグサ被度（平均55%）は12月（平均43%）より増加した。透明度、巨石率は12~1月ではほぼ変化なし。

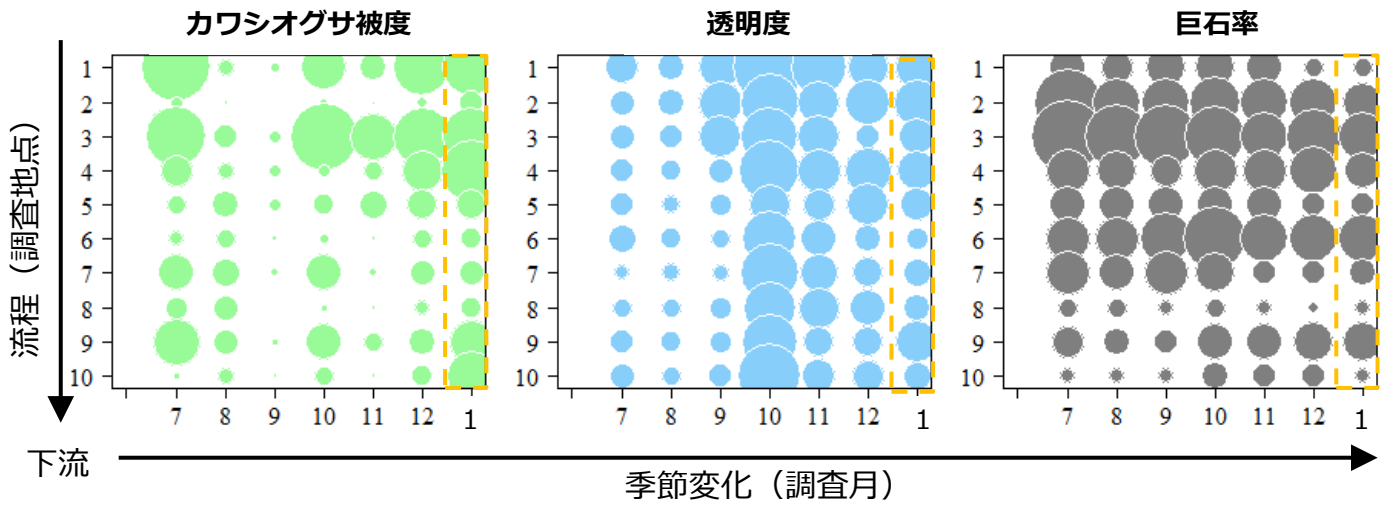
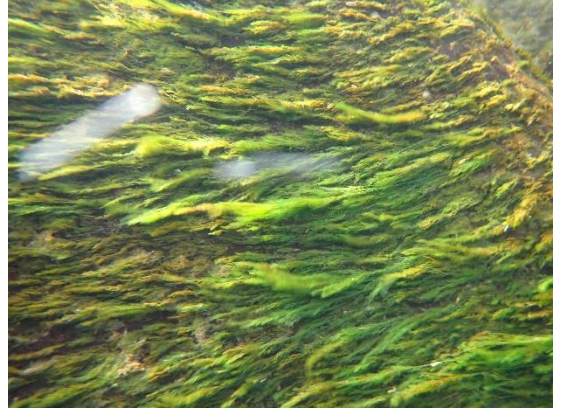


図4 地点ごとのカワシオグサ被度、透明度、巨石率の季節変化

1月の調査：○が大きいほど値が大きいことを示す。
 カワシオグサ被度は、上流部ほど高い傾向。一方で、最下流部（地点9、10）の被度が増加。

地点1
那珂川河畔
公園



地点2
数ヶ室



地点3
矢組堰下流



地点4
高岩



地点5
水遊園大橋
上流



地点6
青岩



地点7
八溝大橋
下流



地点8
ニコン裏



地点9
烏山大橋下流



地点10
下野大橋下流



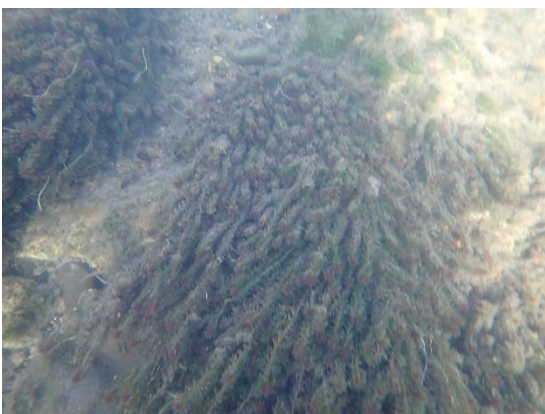
コカナダモの繁茂状況

地点3
付近



- ・上流部においては、緩流帯のコカナダモがほぼ枯死した状態となった。

地点9
付近
水中の
ようす



- ・中下流部では、コカナダモが比較的多く残っている。